

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2021 No. 60

inaokigakuen news letter



巻頭

2021年度 新年度あいさつ

星稜教職員バトンメッセージ

星稜 Information

星稜アレコレ

Amitié Seiryô ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

夢に向かって
力強く進もう!!

稲置学園各設置校で学位記授与式・
卒業証書授与式・卒園式を執り行いました。

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中!

詳しくは裏表紙をご覧ください

新年度あいさつ

本日、2021年度がスタートします。
これからの1年間、教職員の皆さんとともに、学園運営を行う所存です。

さて、「星稜の人間教育」とは、初代理事長・稲置繁男が掲げた建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を具現化することであり、教職員の皆さんが、「星稜の人間教育」のために日々御努力いただいていることはよく存じ上げておりますが、現状に満足せず、新しい時代に適した人間教育を目指さなければなりません。

2020年度は新型コロナウイルスの影響により、対面授業を実施できずオンライン授業と併用した時期もありましたが、これからは、教授方法の多様化及び学生の学習スタイルの多様化に対応できる「対面授業」「オンライン授業」「オンデマンド授業」を柔軟に組み合わせた授業を行う必要があるでしょう。

加えて、設置学校ごとに課題があり、大学では、3学部5学科の構成を5学部で発展させるとともに、CDPに代表されるダブルスクールのシステムを更に発展させる必要があるでしょう。

短期大学部では、4年制大学と遜色のない、地域社会で輝くための女性教育の確立と、その認知度の向上が課題でしょう。

中学校・高等学校では、中高一貫教育において教育と人格形成を



学校法人稲置学園 理事長
稲置 慎也

両立させた人間教育を実現しているのか、生徒の希望に沿った進路を達成できているのかを厳しく自己点検する必要があります。

星稜幼稚園、星稜泉野幼稚園では、AI時代に向け、非認知スキルと認知スキルを併せ持つ「生きる力」を育む幼児教育を、「遊び」を通じて学ぶ機会を提供する必要があります。

また、現在本学園では、2022年度に挙行する学園創立90周年事業に向けて、「星稜の人間教育の充実発展を目指して」グローバル化(SDGs・DX(デジタルトランスフォーメーション)時代)に真の誠実を究める」と「北陸を代表する総合学園」の基盤の確立」をスローガンに掲げ、その準備を急ピッチで進めております。

2021年度は、これからの教育とこれまで学園が行ってきた教育について考える非常に良い時期だと考えます。教職員の皆さんには、各々の立場で、「ガバナンスの理解と遵守」「危機管理」「自己点検」を意識し、建学の精神を踏まえて、本学園が飛躍するために必要なことを考え、実践してください。

建学の精神及び星稜100年ビジョンの実現に向け、役員、教職員が一丸となって多くの課題を一つひとつ解決し力強く進んでいきましょう。



金沢星稜大学 学長
篠崎 尚夫

金沢星稜大学は、リアルとオンラインの区別なく、いつでもどこでも、学生が能動的に学んでいける、時代が求める「新しい学びの構築」に力を入れて行きます。

デジタル技術(道具)を活用することで、「大きな社会変化にも対応できる人財の育成」を目指すということです。

それは、大学4年間、ゼミを基盤に、海外留学研修、地域活動、学生団体・サークル活動、資格取得・公務員試験対策・就職活動等々、様々な「機会」を見逃さずに、学生一人ひとりがチャレンジしていける「金沢星稜大学の特質」をさらに強化していくものです。

学生・教員・事務職員が「三位一体」となって、「いかに良く生きるか」(学問の原点)を忘れずに、突き進んでいくということです。

すべては、建学の精神である「誠実にして社会に役立つ人間の育成」に繋がっている、そのように金沢星稜大学は考えています。

2021年度



金沢星稜大学女子短期大学部 学長
大久保 英哲

昨年度、金沢星稜大学女子短期大学部経営実務科150名の卒業生達は、就職率95%超、国家公務員、地方公務員合格者延13名、4年制大学でも難関とされる企業への高い就職率も特筆すべきものでした。金沢星稜大学はじめ4年制大学への編入合格者も6名を数えました。

今年度も従来の教育方針を踏襲しつつ、より高い実績を狙います。

さらに、これらの実績をもとに、短大教育の良さをもちと積極的に世にアピールしようと考えています。それは、「2年で4年を超えよう」との自覚の下で、2年間の大学生活を完結することの価値（メリット）です。

学びの充実感とともに、有利な就職もできますし、さらなる学びを求める人には4年制大学への編入を促進します。これまで見過ごされてきた新たな大学教育の学び方について良いかもしれません。

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」という建学の精神を「初心の花」とし、時代に合った「真実（まこと）の花」を咲かせるべく、短大部を進化させたいと思います。



星稜高等学校 校長
星稜中学校 校長
鍋谷 正二

今、日本は令和の日本型学校教育の構築として、全ての子ども達の可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現を目指しています。

また、世界は第四次産業革命の真つただ中であり、日本が発信しているSociety 5.0と呼ばれる超スマート社会が到来すると言われています。

合わせて、新型コロナウイルスの感染拡大など先行き不透明な「予測困難な時代」といった背景がありますが、2021年度からの中学新学習指導要領と2022年度からの高校新学習指導要領の着実な実施とICTの活用を推進し、世界で活躍する星稜生をイメージした本校のスローガン「GROW SEIRYO」の如く、生徒が自ら生きる道を、自ら切り開いていけるよう、教職員一同、全力を尽くして参ります。

今春、中高総合案GROW DORMが完成しました。

県内全域は勿論のこと、全国から生徒を募集することが可能となりました。

自ら学ぶ強い意志と、共同生活から学ぶ広い視野を持った人間の成長の場として全国展開します。



金沢星稜大学附属星稜幼稚園 園長
島田 裕香子

昨年度は、新型コロナウイルスが猛威を振るった年となりました。

Withコロナ禍で、オンラインを利用することが主流となり、星稜幼稚園も保育参観をLive配信と録画配信で行い、オンラインならではの良い点がコロナ禍で普及しました。

オンラインで国際シンポジウム「石川から幼児教育を世界に発信する」に参加した際、オックスフォード大学のエドワード・メルウィツシュ教授とディスカッションが行われました。幼児教育のエビデンスの中に、幼少期に非認知的能力を育むことが長期的な成果に重要な役割を担うと言及されました。星稜幼稚園の「主体的な遊びを通して、非認知的能力を育む」という教育方針が、国際的にも認知されていることを確認できました。

また、卒園児のお父様から「星稜幼稚園の自ら考える学びは、本当に素晴らしいと思います。そのお陰で、とんでもない成長をしてくれました。これから先のAI時代では、自ら考えなければ残っていきません。世界に通用するような教育をしていただき、本当に感謝しかありません。」という嬉しいメッセージをいただきました。

これからも教育の「とこしえ（真）」と「うつつい（新）」を考え、質の向上を図り、皆様に愛される園でありたいと思います。



金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園 園長
西村 敬子

昨年度は新型コロナウイルス感染症流行によって、教育保育現場は今まで当たり前だった生活が変化してしまいました。マイナスのイメージもありましたが、一方でその状況をプラスに捉え直し、子どもの発達や遊びの環境を見直し、新しい発想を持って取り組むことができました。

また、コロナ禍によってオンラインの環境やICTの活用が進んでいます。しかし、幼児期に必要なことは、人と触れ合い、仲間と集って遊ぶことです。それが社会性の土台を育む上で重要になります。

昨年度、初めて金沢星稜大学人間科学部子ども学科の学生の指導の下、年長児がキッズプログラミング教室に参加しました。プログラミングは仲間と協働して主体的に取り組む力、論理数学的思考や創造力、問題解決能力を育むことを目的としています。グループに分かれて友達と話し合ったり、自分で考えたりしながらオゾボット（ロボット）を操作することを学びました。

今後も星稜泉野幼稚園の方針である「主体的な遊びを通して学ぶ」を基本とし、未来を生きる子ども達に必要な非認知的スキルを身につける教育を行っていきます。

星稜中学校・高等学校

森下 芽亜梨 養護教諭

成果が見えづらい中でも
常に最適な答えを探す

私は星稜中学・高校の養護教諭として勤務しており、今年で5年目を迎えます。生徒と接する中で心がけているのは、生徒一人ひとりの話をしっかりと聞くこと。思春期は心と体の成長のバランスが噛み合わず、精神的に不安定になってしまふ生徒も少なくありません。不調を訴えたとき、ただの対処療法ではなく話に耳を傾け、根本的な原因を探ることで、一緒に問題の解決に向かっていけるようにしています。

例えば頭痛で保健室を訪れたとき、ただベッドで休養させて終わりではなく、その頭痛の原因が何なのか、生活習慣なのかそれとも精神的なストレスなのか、それが学校に起因するものなのか、話をする中で探っていきます。

話をして落ち着くこともありますが、すし、生徒自身が問題に気づくこともあります。

養護教諭というのは、一般的な教科を教える教諭のような「成績向上」といった明確な成果・目標が見えづらい仕事です。そのため自分自身、生徒にいろいろアドバイスしますが「本当にあれで良かったのかな」と自問自答してしまいます。しかし、そうやって考え続けることが大切

思春期の生徒に寄り添い 問題を一緒に解決したい。

で、だからこそ生徒一人ひとりに合わせた助言ができるのではないかと感じています。

「スマホ世代」の生徒に 合わせた対応を

私はもともと地元金沢で看護師として働いていたのですが、体調を崩して来院される方々を診る中で、予防医学の大切さを痛感しました。養護教諭なら若年層のうちから健康についての正しい知識を教えられと思う中で星稜中学校・高校とご縁があり、今日に至っています。

生徒の悩みをしっかりと共有できるよう、今の時流をとらえて新しい情報も覚えるようにしています。特に知るべきなのが、やはりスマートフォン、またそれを使ったSNS。中学・高校は、校内でのスマホ利用禁止とはいえ持参はOKで、所有していない生徒は



運動部が多いこともあり怪我をする生徒もあり、しっかり応急処置します。

ほばいせん。そしてSNSの影響が承認欲求が強いように感じますが、そういった自分の世代との違いを理解したうえで相談に乗ることが大切だと考えています。何気ない会話を通してスマホアプリの知らない機能を教わることもあります。

また、昨年度は新型コロナウイルスの影響で精神的に苦しむ生徒が多く、とりわけ新1年生にとっては入学後すぐリモート授業となるなど、不安を感じる日々が続きました。そんなときも生徒の悩みを一緒に解決できる存在でありたいと思います。そして「星稜に来て良かった」と感じてくれる生徒を一人でも増やしたい。これからもそのような信念を持って、生徒達と接していきます。



用事がなくても保健室に来る生徒もあり、
何気ない会話でコミュニケーションを取っています。

2021年度のエクステンション資格講座ガイドが完成しました！

資格取得やスキルアップを目指す方向けに開講しているエクステンション講座は、毎年学生を中心に卒業生や保護者の方にもご利用いただいています。

今年度は、就職内定者やアルバイトでも実践できる「実践ビジネスマナー講座」を新規に開講します。

また、WEB資格講座をはじめとするオンデマンド講座、ライブ講座との組み合わせによるハイブリッド講座など「新しい学習環境」の提供を順次開始いたします。

昨年度は新型コロナウイルスの影響により、前期の検定・講座を中止いたしました。

今年度も引き続き状況を判断しながらの実施となりますので、

詳細はホームページでご確認ください。

【エクステンション講座ホームページ】<https://ssl.smart-academy.net/seiyo/>



稲置学園星稜基金 スポーツ・文化等課外活動支援の給付者

(2021年1月～3月)

高校 【団体】男子ソフトボール部

【個人】レスリング部：山本 無量、鳩 大河

自転車部：山本 悠花

スキー部：田中 凜、割出 早稀、中村 由菜

囲碁部：本澤 晴菜

★冬のダンス公演「BROSH」★

本学のダンスサークル「Highway Star」による、今年初となる星稜ダンス公演「BROSH」を3月6日(土)、稲置講堂にて開催しました。新型コロナウイルス感染症防止のため集客人数は200人で制限したこのイベントでしたが、学生の保護者を始め在学生などが多く来場し、LOCK HIPHOP、WACKなどのジャンルに分かれたパフォーマンスをダンスサークル所属学生が披露。卒業生にとっても学生生活で最後のダンスができた素晴らしい公演会となりました。



★短大 ウインタースポーツを満喫！★

2月上旬、雪と冬晴れに恵まれた日、大学・短大部ともに、「スキー&スノーボード体験」を学友会執行部主催の企画で開催しました。大学は白山セイモアスキー場、短大部は白山一里野温泉スキー場。初心者に参加学生は、インストラクターによるレッスンを受け、スキー&スノーボードを楽しみ、経験者は1日中フリー滑走の中、上質なパウダースノーを満喫。澄んだ青空の下、真っ白なゲレンデに学生達の爽やかな笑顔がはじける思い出深い1日となりました。



★ 高校2年生 講演会

2月26日(金)、会宝産業株式会社代表取締役社長の近藤高行氏をお招きし、「SDGs」による経営」というテーマで講演会を行いました。自動車リサイクル業を通じての循環型社会実現への取り組みをはじめ、物事の捉え方や継続力の重要性、常に問題意識を持ちながら社会を見ることがの大切さなどを教えていただき、生徒達は進路選択のヒントにもなる新しい視点を得ることができたようでした。



★ 全国大会の激励会

3月10日(水)、全国大会に出場する部活動の激励会を行いました。男子ソフトボール部部長の山田総真くんは「今年度、様々な大会に出場することができなかった、3年生の思いをのせて、全力で戦ってきます。」と意気込んでいました。全国大会には男子ソフトボール部、レスリング部、囲碁部、自転車部が出場し、囲碁部は4位、自転車部は5位に入賞しました。



★ 実用英語技能検定

1月22日(金)、実用英語技能検定(英検)を実施しました。本校では中学卒業までに準2級以上の取得を目標としており、生徒達はこれまでに習った単語や文法の復習をしたり過去問題に解いたりして、試験当日まで準備してきました。それぞれが目標とする級の合格を目指し、筆記もリスニングも時間いっぱい真剣に取り組んでいました。



★ 高校3年生 卒業証書授与式を挙行

3月2日(火)、本校第一体育館において卒業証書授与式を行いました。校長による式辞の後に在校生を代表して桜井翔くんが送辞を、卒業生を代表して山島漂佳さんが答辞を述べました。初めての体育館での開催、そして悪天候の中ではありませんでしたが保護者の方々をお迎えして、コロナ禍の1年を自らの力で乗り越えた3年生の晴れの式を終えることができました。なお、これに先立ち同窓会入会式が3月1日(月)に行われました。



★ 高校1・2年生 希望者模試

2月5日(金)・7日(日)に、高校1・2年生の希望者を対象に、各種全国模試を実施しました。駿台全国模試(1年A、B、理数、河合塾全統記述模試(2年A)、河合塾全統記述模試または河合塾全統共通テスト模試(2年B))を受験しました。レベルの高い問題に挑戦して自らの実力を把握することで、今後の学習に向けた指針を得るための良い経験になりました。



★ 「国際協力とJICAの取り組み」オンライン講演会

1月28日(木)、オンライン講演会を行いました。講師に「O-北陸の甲斐氏と青年海外協力隊としてケニアでの活動経験をもつ宮本氏をお招きし、世界の貧困や教育に関する実情を知り、国際協力・国際理解の大切さを学びました。今年度は「Microsoft Teams」を用いて、各自宅で講演会を聴くオンライン形式での実施となりましたが、生徒達はクイズに答えたり質問をしたりと積極的に参加していました。



★ 1年生 百人一首かるた大会

2月6日(土)、本校第一体育館にて、百人一首かるた大会を行いました。事前学習として生徒達は一人一首ずつ調べ、昔の歌人達が言葉に乗せた心情を深く味わっていました。また、かるた大会では、お気に入りの歌を誰よりも早く取ろうと意気込む生徒も多く、真剣な眼差しで札に向き合う姿が見られました。激戦を制した生徒達の表情は晴れやかで、とてもすばらしい大会となりました。



★ 2年生 ボランティア清掃

2月6日(土)、2年生全員で校舎内や学校施設の清掃活動を行いました。日頃、学校生活を支えて下さる白山ビルサービスの方々と清掃活動を行い、清掃業務の大変さやありがたさを実感することが出来ました。活動終了時に、白山ビルサービスの方々に感謝状をお渡しし、日頃の感謝を伝えました。生徒達は「とても楽しかった」「学校がもっと好きになった」と笑顔で活動することが出来ました。



★ 総合学習発表会

3月12日(金)、13日(土)第19回総合学習発表会を行いました。自らテーマや課題を見つけ、学び、考え、調査し、問題を解決する力を育てるねらいで、4月より自主的に取り組んできた内容を発表しました。

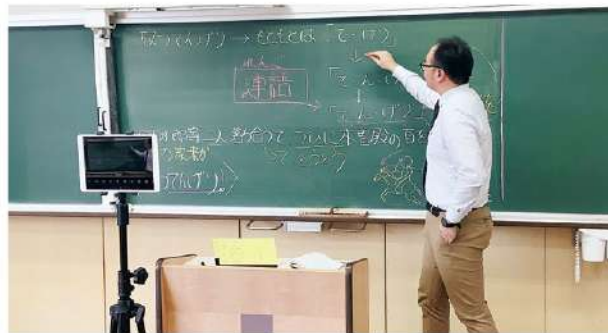
1年生はサイエンスプログラム、2年生はキャリアプログラムの研究発表、また3年A組は表現を題材に創作ダンス、3年B組はサイエンスプログラムの研究発表を行いました。



★ 中高 オンライン授業

1月29日(金)の高校の一般入試に備え、コロナウィルス感染対策として、1月25日(月)午後から1月29日(金)までの期間を生徒の校内立ち入りを禁止し、1月26日(火)27日(水)の2日間、Microsoft Teamsを利用したオンライン授業を行いました。

最初は繋がるかどうかの不安もありましたが、何度も行なった接続テストの甲斐もあり無事に行うことが出来ました。



★ 中高 総合寮竣工式

3月12日(金)、中高総合寮「GROW DORM」の竣工式を行いました。自ら学ぶ強い意志と、共同生活から学ぶ広い視野を持った人間への成長の場として、来年度より県内外から多くの生徒が使用することになります。規則正しい生活で、寮の仲間とともに思い出に残る充実した日々を送り、グローバル社会の懸け橋となる人材へと成長していくようサポートしていきます。



★ 中高 1月からの主な部活動成績等

【星稜高等学校】

令和2年度石川県高等学校総合体育大会スキー競技

- 女子アルペン総合・第1位 スキー部女子(田中 凛、割出 早稀) 全国大会出場
- 女子ルディック総合個人・第2位 スキー部女子(中村 由菜) 全国大会出場

第43回全国高等学校柔道選手権大会石川県大会

- 個人女子48kg級・第2位 笠島 美結

令和2年度北信越高等学校剣道新人大会

- 女子団体・第2位 女子剣道部

令和2年度金沢地区高校新人ハンドボール大会

- 女子の部・第3位 女子ハンドボール部

令和2年度石川県高等学校新人体育大会

- 女子アルペン総合個人・第1位 スキー部女子(割出 早稀)

第3回中田周三杯飛込競技大会

- 女子シンクロ高飛込・第2位 浜坂 萌音
- 女子3mシンクロ飛板飛込・第3位 浜坂 萌音

第36回北信越高等学校囲碁選手権大会

- 個人 女子A級・第2位 本澤 晴菜(全国大会出場)
- 女子団体・第3位 本澤 晴菜、福田 有紗、二木 綺琉

石川県アンサンブルコンテスト金沢支部大会

- クラリネット3重奏・金賞(支部代表選出) 吹奏楽部

第33回石川県高等学校ヴォーカルアンサンブルコンテスト

- 金賞(北國新聞社 社長賞) 合唱部

【星稜中学校】

石川県中学校体育大会

第70回石川県中学校スキー大会

- 男子大回転・第4位 中野 光士郎(全国大会中止)
- 男子回転・第5位 中野 光士郎(全国大会中止)

幼稚園
★年長児★

金箔貼り体験

卒園を目前に控えた年長児が金沢の伝統文化に触れる機会の一つとして「金箔箔工芸さくだ」にて金箔貼りを体験しました。自分で選んだ図柄を切り抜く時はカッターを使うので真剣そのもの！細かい作業が多く時間もかかりましたが、職人さんに教えていただき根気よく仕上げていました。「何を入れようかな」と出来上がった小箱を大事そうに持ち帰りました。



あゆみ（個人の物語）

日々成長している子ども達の様子を保護者にもっと知っていただきたいと、専門性を持った職員が一人ひとりを大切に、保育を振り返りながら写真とメッセージを書いていきます。それを受けた保護者にもコメントをいただき綴ったものを「あゆみ（〇〇ちゃんの物語）」として卒園の時にお渡しします。いつか大きくなって読み返した時にたくさんの人に愛されて育ったと実感してくれることを願っています。昨年から始めた「あゆみ」は0歳児で入園すると卒園までに20枚以上の宝物となります。出がいっぱいになります。



★年中児★

年中児は「高木靴商店」にて味噌作り体験をしました。茹でた大豆をすりつぶした中に塩、水、糀を加えて両手で混ぜ合わせ「いいにおい」「あったかいね」と味噌の感触を味わっていました。自分達が仕込んだ味噌が秋以降の給食で使われることを知り、味噌が使われる料理にも興味を持ったようでした。体験したことを遊びの中で再現できるよう保育教諭が素材や必要な物をさりげなく準備したところ、さっそく味噌作りごっこが始まりました。子ども達はイメージ通りになりきることができ、さらに遊びを展開させ味噌屋さんから味噌汁屋へ、味噌汁と一緒ににおにぎりもふるまい、何日も続き楽しんでいました。



★年少児★

卒園する年長児のお別れ会に心を込めて会場の飾りを作りました。フラワー紙を1枚ずつ破れないようにそうつと開いて可愛い花がたくさんできました。皆で飾り付け、カラフルで華やかな会場になりました。



年少、年中の担任からは「思い出シアター」をプレゼントしました。お別れ会で上映した保護者には卒園式で見えていただきました。思い出の曲に乗せて流れる数々のシーンは園での思い出がいっぱい詰まっています。



★ナースリー★

丁寧なかかわりの中で安心して笑顔いっぱい園生活を楽しんでいきます。



星稜泉野幼稚園
☆お茶会☆

年長児が、お茶会に保護者を招待しました。自分で漉いた二保和紙を使い、招待状を作りました。「何て書こうかな」と考えながら、一生懸命メッセージを書きました。そして、園長先生から水引きの「シトラスリボン」や「梅結び」を教わり、飾ることにしました。子ども達が気持ちを込めて作った招待状。受け取った保護者も嬉しかったと思います。



お茶会当日は、自分達で色付けをした九谷焼のお茶碗でおもてなしました。7月からやってきたことの集大成です。お菓子をいただいてから、「お点前ちようだいいたします」とお茶碗を回してお茶をいただいていた。そして保護者には、お茶を点ててのおもてなしです。「数字の1」を書くようにし、最後に「の」の字で終わります。上手に点てている我が子様子を、あたたかく見守る保護者。お菓子もお茶も、格別なお味だったと思います。最後に茶道裏千家からのおしるしを一人ずつ加納先生からいただきました。1年間を通して、静かな空間で心を落ち着かせる経験ができました。

☆おめでとう！
星稜泉野サッカークラブ☆

3月4日(木)、課外サッカークラブの第4回卒部試合を行いました。

コロナ禍の中、大きな声援こそなかったものの、保護者の心からの応援や、友達への応援が、コート内の子どもの心に響いていたようです。

シュートを決めるたびに心の中でガッツポーズ!!そして、試合では、星稜泉野幼稚園が優勝を勝ち取りました。子ども達の胸に輝くメダル!そして、紫紺の優勝旗を持ち帰り、お披露目。みんなが笑顔になった一日でした。



☆ポートフォリオ☆

園では、一人一冊のポートフォリオを作って、保護者と子どもの成長を共有しています。

毎学期ごとに一枚、ある日ある時のその子のあそびを切り取って、写真と文章で知らせています。何気ない遊んでいるように見えるところにも、その子が面白いと感じていることや、発見、わくわく、不思議、疑問などなど、いろいろなことを学んでいます。その部分を保護者と一緒に喜ぶ良いきっかけになっています。一枚ずつ増えていき、卒園時には、育ち学びのアルバムが出来上がります。



☆園内研修☆

「これからの星稜泉野幼稚園を考える」をテーマに、職員で話し合いました。

三つのグループに分かれて、グループごとに数回話し合いの後、みんなでプレゼンを行いました。各々のグループが、自分達の思いが伝わるように、いろいろな形で発表しました。活発な意見交換もできました。これからもより良い教育・保育ができるように、みんなで目的に向かって心を一つにして取り組んでいきます。



北國銀行で活躍する 「星稜」の卒業生



金沢西部エリア 金沢西部支店
支店長代理 法人RM
布島 健太郎
(星稜高等学校 第44期卒)

お客様との関係を密にし、 最初に相談される存在に

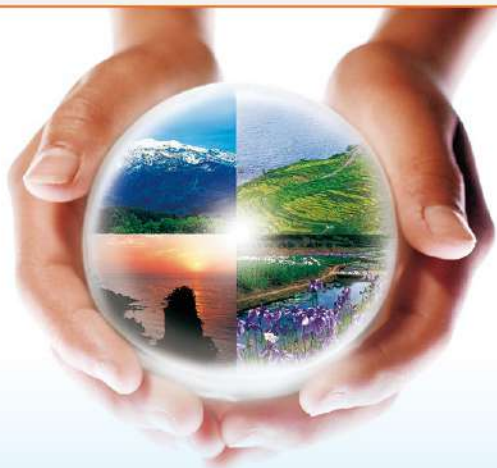
私は平成20年に星稜高校を卒業後、京都の大学を経て、平成24年に北國銀行に入行しました。小松市内の配属に始まり、加賀、福井地区の営業を経て、現在は金沢西部支店にて法人営業を行っております。

北國銀行は企業理念に「豊かな明日へ、信頼の架け橋をふれあいの輪を拡げ、地域と共に豊かな未来を築きます」と掲げております。言いかえると、「北國銀行は、世のため人のために存在し活動する、人々の生活をより良いものにする、より良い社会にするため活動する」ということです。銀

行の基本業務である「預金」「融資」「為替」を土台に、お客様のお悩みを解決するコンサルティング提案や、地域のキャッシュレス化を目指したカード業務、リース業務等様々な方法でお客様のお役に立てるよう営業しております。

私が業務で最も重要としているのが「お客様とリレーションを築く」ということです。昨年は新型コロナウイルスの影響で、多くのお客様が売上減少に直面し、事業活動に支障をきたしておられました。私は資金繰りの面でお客様の不安を少しでも取り除くことが自分の使命だと考え、経営者の皆様との接点を増やし、対話を重ねることでお客様の事業に必要な融資の提案等を行ってきました。コロナウイルスの影響はまだ続きそうですが、お客様がお困りの際には、まず自分に最初に相談が来るように、今後もお客様とのリレーションを築いていきたいと考えております。

高校時代はPコースでサッカー部に所属しておりました。地獄の走り込みは、31歳になった今でも夢に出てくる程きついものでした。厳しい練習を共にした部員達と過ごした時間は私の財産であり、当時を思い出していることが私のモチベーションとなっております。星稜高校に入学して良かったと感じております。最後になりますが、星稜高校に携わっている皆様のご活躍とご健勝を祈念いたしまして結びの挨拶とさせていただきます。



一緒に守りたい、今日があります。
ともに創りたい、未来があります。

ふるさとの今日を、明日につないでいく。

地域のみなさまと、未来をひらいていく。

ふるさとに暮らす人々が、

今日も、明日も笑顔で過ごすことができるように。

北國銀行は、これまででもこれからも

地域とともに歩む銀行であり続けます。

総合研究所・地域連携センター だより

総合研究所 「研究成果報告会」を 開催しました！

3月4日(木)、2020年度金沢星稷大学総合研究所研究成果報告会がオンラインで開催され、今年度採択された98件の個人研究、5件の共同研究、4件のプロジェクト研究所のうち、共同研究とプロジェクト研究所が成果報告を行いました。

今年度はコロナ禍のため、フィールド調査が計画どおりに進まなかった研究もありましたが、報告会には県外の研究者も参加しました。異なる分野の研究者との意見交換が行われ、星稷の研究活動のさらなる充実を図りたいと締め括りました。



地域連携センター 「星稷ジャンプ地域活動 プロジェクト(ちいプロ)2020 成果報告会」を開催しました！

学生が自分達で企画・実践した様々なプロジェクトを通して経験したこと・学んだことを発表する場として星稷ジャンプ地域活動プロジェクト(ちいプロ)2020成果報告会を開催しました。

今年度は、コロナ禍で活動が制限される中、6団体延べ70名の学生が様々な工夫を凝らして実施した活動内容や成果、学び等をオンラインを利用しながら発表しました。会場からの質疑応答や他団体の発表から刺激を受け、新たな一歩に繋がる報告会となりました。



「第3回(2020年度) 地域連携活動報告会」を開催しました！

地域社会との持続可能な連携(貢献)活動を推進するため、2月18日(木)、地域連携センター主催「地域連携活動報告会」を開催しました。

第一部は、「文化資源を活かした国際発信と地域の力」と題して、元文化庁文化財部美術学芸課課長補佐の田中健太郎氏(現筑波大学副理事(国際担当))から自らの経験を踏まえた貴重なお話をいただきました。

第二部は本学各学部における活動成果発表で教職員、学生等から各ゼミ等の活動の紹介や成果について発表がありました。

この報告会は、本学の地域連携(貢献)活動を学内はもとより、地域社会に積極的に情報発信することにより、教職員、学生のより一層の意識向上を図る契機となりました。



地域課題研究ゼミナール支援事業

「松任駅南地区(駅から在来商店街の地域)の賑わい創出に向けた調査と施策の提案」

新 広昭 経済学部教授(当時)・齋藤 千恵 人文学部教授
梅田 充 経済学部講師・牧野 耀 経済学部助教(当時)

大学コンソーシアム石川「地域課題研究ゼミナール支援事業」の一環として、本学4ゼミ合同で「松任駅南地区の賑わい創出のための調査及び施策の提案」事業を実施し、プレゼンテーションを行いました。

2月20日(土)、大学コンソーシアム石川主催の大学・地域連携アクティブフォーラムでは、齋藤ゼミ・梅田ゼミが中心となりコロナ禍における観光をテーマにしたオンライン・ツアー動画(日本語・英語)作成と住み良さランキングを活用した利便性向上の方策検討等の活動について報告しました。3月2日(火)、白山市役所職員を対象にオンラインで4ゼミの活動報告を行いました。今後も発表時にいただいた質問やコメントを念頭に置き、さらに賑わいを創出するような活動を目指します。



世界農業遺産活用実行委員会委託事業

「いしかわ里山塾」(穴水班)

池田 幸應 人間科学部教授

野外教育学、スポーツ教育学の視点から地域活性化に取り組んでいる池田ゼミナールは、昨年度に引き続き「いしかわ里山塾」として、事前の地域資源調査に加え、10月16日(金)・17日(土)、「あなみずサイクリングリサーチ」、2月22日(月)、穴水町立向洋小学校、穴水小学校への遠隔出前授業を行い、地域環境を活かしたふるさと教育の推進活動を行いました。サイクリングリサーチでの2日間約30kmの町内移動や穴水高校生徒会執行部との意見交換、民泊体験等を通じて同町の魅力と課題を体感し、また、その学びを活かして小学生へのふるさと教育への出前授業を実施し、地域貢献のあり方についても深く考える機会を得ることができました。今後も行政施策等と連動化し、協働での里山里海体験活動を推進して行きます。



行事スケジュール（4月～6月）

※変更の可能性あります。

金沢星稜大学

4	2日(金)	入学式
	3日(土)～5日(月)	新入生全体ガイダンス・研修
	6日(火)・7日(水)	新入生宿泊研修(山中、山代、和倉、千里浜)
	8日(木)	新入生情報ガイダンス(dotCampus)
	9日(金)	前期及び第1クォーター授業開始
	17日(土)・18日(日)	新入生歓迎祭
	29日(休・祝)～5月5日(休・祝)	GW休講期間
	30日(金)	休業日(7/22授業分)
5	8日(土)・22日(土)	補講日
6	5日(土)・19日(土)	補講日
	15日(火)	第2クォーター授業開始

金沢星稜大学女子短期大学部

4	3日(土)	入学式
	4日(日)・5日(月)	新入生ガイダンス・研修
	7日(水)	
	8日(木)	新入生情報ガイダンス(dotCampus)
	9日(金)	前期授業開始
	24日(土)	新入生歓迎祭
	29日(休・祝)～5月5日(休・祝)	GW休講期間
	30日(金)	休業日(7/22授業分)
5	8日(土)・22日(土)	補講日
6	5日(土)・19日(土)	補講日

星稜高等学校

4	3日(土)	1年入学前オリエンテーション
	7日(水)	始業式、自転車安全教室(2・3年)
	8日(木)	入学式
	9日(金)	1年研修会
	19日(月)・20日(火)	内科検診
	30日(金)	遠足
5	15日(土)	後援会総会、保護者対象講演会 3年学級懇談会、1年Aコース懇談会 1年理数コース懇談会
	17日(月)～20日(木)	中間試験
	20日(木)	総体・総文激励会
	28日(金)	避難訓練
6	29日(火)・30日(水)	期末試験

星稜中学校

4	3日(土)	1年入学前オリエンテーション
	7日(水)	始業式
	8日(木)	入学式
	9日(金)	交通安全教室
	12日(月)	1年研修会
	19日(月)・20日(火)	内科検診
	30日(金)	遠足
5	15日(土)	後援会総会
	19日(水)・20日(木)	中間試験
	22日(土)	2年コース説明会、3年進路説明会
	28日(金)	避難訓練
6	3日(木)	写生大会
	4日(金)	体力テスト
	8日(火)～10日(木)	歯科検診
	12日(土)	学校説明会
	18日(金)	授業参観、県体激励会
	29日(火)・30日(水)	期末試験

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

4	3日(土)	入園式
	6日(火)	始業式
	14日(水)	誕生会0・1歳
	21日(水)	誕生会2・3歳
	27日(火)	避難訓練
	28日(水)	誕生会4・5歳
5	12日(水)	内科検診・誕生会0・1歳
	17日(月)	茶道(年長)
	18日(火)	親子遠足(年少)
	19日(水)	誕生会2・3歳
	20日(木)	親子遠足(年中)
	26日(水)	誕生会4・5歳
	27日(木)	避難訓練
6	2日(水)	歯科検診
	15日(火)	避難訓練
	16日(水)	誕生会0・1歳
	21日(月)	茶道(年長)
	23日(水)	誕生会2・3歳
	30日(水)	誕生会4・5歳

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

4	5日(月)	入園式
	6日(火)	始業式
	21日(水)	誕生会(年長)
	22日(木)	避難訓練
	23日(金)	誕生会(年中)
	27日(火)	入園進級写真撮影
	28日(水)	誕生会(年少)
5	11日(火)	太鼓(年長)
	13日(木)・27日(木)	茶道(年長)
	17日(月)	リトミック(年少)
	19日(水)・26日(水)	小児科健診
	20日(木)	誕生会(年長)
	21日(金)	避難訓練
	25日(火)	誕生会(年中)
	28日(金)	誕生会(年少)
6	4日(金)	歯科検診
	8日(火)	太鼓(年長)
	10日(木)・17日(木)	茶道(年長)
	14日(月)	リトミック(年少)
	22日(火)	避難訓練
	23日(水)	誕生会(年長)
	25日(金)	誕生会(年中)
	29日(火)	誕生会(年少)

あとがき

あたたかい陽光が心地良い季節となりました。川縁に咲いた野花が、やわらかな風に揺れている様に、春の訪れを感じます。

さて、2020年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、大きな変化を迫られた1年となりました。人とのふれあいや社会での活動が制限され、苦しい思いをされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そのような中でも、本学は今年も多くの子供・生徒・学生の旅立ちを見送ることができました。一職員として心から嬉しく思うと同時に、私自身も彼らに負けずステップアップしたいと思いを新たにしています。

春は、環境の変化や寒暖差から、心身のバランスを崩しやすい季節です。どうぞご自身を労りながらお過ごしください。

財務部 財務課 古田 めぐみ

星稜サ・エ・ラに関するアンケートへのご協力をお願い

締切5/31

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。
毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方の中から、抽選で20名様にQUOカード(500円分)をプレゼント。右記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。



抽選で20名様に
QUOカードをプレゼント!

Since 1932

星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町丑10番地1

TEL 076-253-3924 (代表)

(大 学) <http://www.seiryu-u.ac.jp/u/>(短大) <http://www.seiryu-u.ac.jp/c/>

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地

TEL 076-252-2237 (代表)

<http://www.seiryu-hs.jp>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地

TEL 076-252-5057 (代表)

<http://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号

TEL 076-244-5636 (代表)

<http://kinder.seiryu.jp/izumino/>

(星稜サ・エ・ラ) サ・エ・ラ(sà et là)とはフランス語で「ここそこ」「あちこち」。幼稚園から大学まで色々な場面にスポットを当てるという意味で、「どこでも星稜教育が息づいている」という表しです。